

○令和5年度「学校経営推進費」支援校の事業計画名と事業内容（概要）

① グローバル人材の育成

学校名	事業計画名と事業内容（概要）
東淀工業 高等学校	<p>「東淀ロボット人材創出計画—ロボット SIer の育成」</p> <p>最新の協働ロボット（※1）学習システムを導入し、ロボット SIer（※2）になるための学びを通じて、ロボットシステムの構築や制御プログラミング等の高度な技術力やシステム構築において他者の技術を共有する上で必要となるコミュニケーション能力、常に新しい価値を創造するイノベーション力を育成する。</p> <p>また、「ロボット SI リーグ」「ロボットアイデア甲子園！」などの大会への参加、ロボット SI 検定の取得に取り組む。</p> <p>※1…人間と一緒に働く産業用ロボット。 ※2…最適なロボットシステムを設計し、制御のプログラミング等を行うエキスパート。</p>

② キャリア教育の充実（生徒の希望する進路の実現）

学校名	事業計画名と事業内容（概要）
長野 高等学校	<p>ながのガリレオ計画 ～ひらめきをキラメキに～</p> <p>教室の三方にホワイトボードとプロジェクターを設置し、最大3か所の事業者等とのオンライン会議・交流や生徒同士のワークショップ、プレゼンテーションの実施が可能となる「ガリレオルーム」を整備する。この空間を活用し、課題研究を中心とした探究的な学びにおいて、国内外の複数の事業者や教育機関と協働することで、多様な観点から課題の解決策を探る。加えて、地域や海外との交流を深めることにより、論理的思考力、課題発見・解決力、探究力、コミュニケーション能力を身につけた、国内外で活躍できる「グローバル人材（※1）」の育成を推進する。</p> <p>※1…世界的（グローバル）な観点で物事を考え、地域（ローカル）社会に貢献する人材。</p>

③ 授業改善への支援（生徒の学力の充実）

学校名	事業計画名と事業内容（概要）
長尾 高等学校	<p>長尾みらいプロジェクト—地域と結ぶ〈対話/思考/表現〉活動とキャリア形成に向けた探究的な学び—</p> <p>生徒が主体的に学習に参加できるアクティブラーニングルームを整備し、地域課題の解決をめざした探究活動を3年サイクルで実施する。地域の方々が参加する「地域課題検討会議」と連携し、地域のニーズや課題を生徒が聞き取り、解決方法を考え、その成果を広く発信する。さらに、生徒が卒業後も同プロジェクトに関わることによって、より地域と密着した取組みとして発展させる。プロジェクトを通じて、人と人との繋がりを大切にするとともに、地域から愛され、協働して、粘り強く社会で生き抜くことのできる生徒の育成をめざす。</p>

④ 生徒の自立を支える教育の充実（生徒の自立支援）

学校名	事業計画名と事業内容（概要）
<p>大阪南視覚 支援学校</p>	<p>視覚障がいを伴う重複障がい児の教育充実プロジェクト 視覚障がいを伴う重複障がい児に対応した施設として、①触覚的環境認知ができる校舎環境、②触察しやすい高さのプランター型の畑、③触覚・聴覚などを使って心身ともにリラックスできる場所（スヌーズレンスペース）を整備する。また、これらの整備環境を活用して、授業実践の研究・公開、研修等を行うことで教員の専門性を向上させるとともに、本事業の成果を全国に発信することで、新たな時代に対応する視覚障がい教育のあり方として、全国の視覚障がい教育の財産にする。</p>
<p>西浦 支援学校</p>	<p>「知的障がいのある生徒の農福連携（ぶどう栽培における職業教育・キャリア教育）」 校内にビニルハウスを建設し、体への負担が少なく高品質なぶどう生産がしやすい新手法（南大阪では初の取組み）でぶどう栽培を行う。環境農林水産総合研究所、農業大学校、大阪公立大学と連携し、新手法の効果検証を行い、すべての生徒にとってわかりやすい「栽培学習テキスト」を確立する。また、地域の農家・福祉事業所等の協力のもと、栽培から販売までを経験し、小学部・中学部・高等部で一貫したキャリア教育の展開を行い、農業分野での就職をめざす。</p>